

グリーン四国

四国森林管理局

高知市丸ノ内1丁目3-30

TEL 088-821-2052

FAX 088-821-4834

ホームページアドレス <http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/>

電子メール shikoku_soumu@rinya.maff.go.jp



四国山の日

No.1125 2013年12月号



国有林野等所在市町村長連絡協議会を開催



11月7日、四国森林管理局において「四国国有林野等所在市町村長連絡協議会」を開催しました。【詳細は2頁】



新木局長の挨拶



林野庁説明（沖国有林野部長）



【協議会会長】黒川三好市長（左）
上治馬路村長（中央）
中平四万十市長（右）



※有志協議会代表世話人出席者
左から高野久万高原町長、栗田まんのう副町長、黒川三好市長、上治馬路村長、中平四万十市長、明石香美副市長、大石仁淀川町

議会の代表世話人である市町村長、新木局長をはじめとする局幹部、林野庁から沖国有林野部長、飯塚水源地治山対策室長、嶋田管理課総括係が出席し、協

○ 有害鳥獣対策にもつながらる針広混交林への移行等、国有林と民有林が一体となった循環型林業が形成され、森林の持つ機能が発揮できる健全な森林づくりへの支援をお願いしたい。

○ ニホンジカ被害が、広がっている。今後とも対策への協力をお願いしたい。

○ 公共事業での木材利用

一月二一日、嶺北森林管理署管内の高知県吾川郡の町において、第二回国有林モニター勉強会を開催しました。

当日は、六名の国有林モニターの方が参加されました。

最初の視察地になる桐ノ

本協議会は、地域社会と

のです。会議には管内七署

代表世話人からは、次の

「第二回国有林モニター勉強会」を開催



議事進行により、国有林野事業の一般会計への移行を踏まえ今年度のテーマである「新生国有林と市町村」について、意見交換を行いました。

を更に進めていただきました。また、木材の販売価格の安定に向けた対策をお願いしたい。

このような意見・提言等について、熱心な意見交換が行われました。

四国森林管理局として、これらを踏まえ、より一層公益重視、民国連携を推進し、「国民の森林」として相応しい国有林の管理運営に取り組んでいきます。

保育作業省力化試験地見学



復旧治山工事の現場を見学し、工事の概要、治山事業の必要性等の説明を行いました。

次に同国有林内の、森林技術・支援センターが取り組んでいる人工造林地における保育作業の省力化試験地を視察し、試験内容と現状について説明を行い、併せて育成途上の造林地を間近で見学しました。

林業専用道見学



最後に、皆又谷山国有林みなまたたにやまに移動し、林業専用道新設工事現場を視察しました。

勉強会に参加したモニターの方々は、どの視察現場においても、大変熱心に説明に聞き入っておられ、また、活発に質問や意見を述べて、森林・林業への理解を深めていきました。

場実習を実施しました。

この森林環境教育は、森林総合科のカリキュラムとして実施しており、一年生二一名は、一〇月七日に千本山登山、二年生一五名は一〇月一日に、高知中部森林管理署管内の治山工事箇所見学を、三年生一八名は一月一四日に嶺北森林管理署管内で林道工事の現場実習を実施しました。

高校生現場実習

〈農業高校生を対象にした森林環境教育を実施〉

〈治山課・森林整備課・技術普及課〉

二年生 治山工事箇所見学



四国森林管理局では、高知県立高知農業高等学校森林総合科の全学年を対象にした森林環境教育に取り組んでいます。

二年生は、治山の森で治山事業の概要を学習した後、工事中の復旧工事の現場へ移動し、完成した治山施設及び作業状況等を見学

両工事とも、図面や写真

で、工事期間や、内容などが積極的に質問していたことが印象的でした。

また、三年生は、林業専用道新設工事の測量から施工までの流れについて学習しました。このカリキュラムは、授業で学習している最中でもあり、生徒達も熱心に聞き入っていました。



三年生 林業専用道新設工事箇所見学

だけで習う授業とは異な

り、普段、見る機会の少な

い現場や、施設、工器具

を目の前にして、生徒達は

終始興味津々で、現場の大

変さも痛感したようでした。

今後とも、四国森林管理

局では、林業を専門に学ん

でいる高校生の学習支援に

取り組んでいきます。

した。

次に、当局職員が森林

のはたらきや、木材利用

の意義等について説明した

後、『水の浸透実験装置』

を使った実験を実施しまし

た。

森林管理局では

今後とも、この

ような取り組み

に積極的に協力

していきたいと

考えています。

学校林に学ぶ鳶ヶ池中学校一年生



一 一月八日、高知県南国

市立鳶ヶ池中学校一年生

四五名が、香美市にある、

学校が所有する森林（学校

林）で、森林に親しむ活動

を行いました。

同校の生徒は三年間のう

ちに、学校林の歴史、森づ

くりを学び、森林の整備を

体験しています。今回の学

習テーマは、「学校林の歴

史」「森林のはたらき」「森

で遊ぶ」でした。

まず、根曳峠から学校林

に徒歩で移動途中、森林

組合が間伐を行っている

箇所で、伐採の見学をし、

学校林の寮（清純寮）到着

後、同校の先輩から「学校

林の歴史」について学びま

最後は、学校林の立派に

育った樹齢五〇年以上にな

るスギやヒノキに登る「ツ

リークライミング」を行い、

木や自然に親しみました。

同校では、学校林を基盤

として、森とふれあい、木

を使い、森をささえ、森と

暮らすという、森づくり精

神を実践しています。四国



各地のたより



三五名を対象とした森林教

室「クリスマスリースとツ

リー（松ぼっくり）づくり」

を行いました。

始めに児童館のスタッフ

が、カズラを編んで作る

リースとマツボックリのツ

リーの作成方法について説



一〇月一五日、徳島市の

上八万児童館で小学生など